

特定処遇改善加算に対する当法人への取り組み

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
資 質 の 向 上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・働きながら介護福祉士取得を目指すものに対する実務者研修受講料補助などの資格取得支援 ・目標管理制度の運用で積極的な個別の能力開発支援を実施 ・全職員を対象としたオンライン教育システムを活用し能力開発支援を実施 ・介護職員ラダーシステムを導入し4段階の職能レベルでわかりやすく目指しやすい賃金システムを運用している
労 働 環 境 ・ 処 遇 の 改 善	雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	・雇用管理改善のため管理者や監督者向けの労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修を実施し、雇用管理能力の向上と雇用管理改善対策の充実を図る
	ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有(事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む)による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等)による業務省力化	・介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化により業務負担を軽減している
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	・介護職員の腰痛対策などを含む負担軽減のためマッスルスーツや眠りスキャンの導入
	子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の充実	仕事と子育ての両立の一環として、法人内に職員が利用できる保育室を設立した。
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎朝、ミーティングを開き情報共有を徹底している。
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	年次健康診断の実施、職員休憩スペースの確保。
そ の 他	介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	ミーティング等で経営理念を唱和し、共有を図っている。
	障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮	無理のない業務プログラムを各人に作成し業務を行うと共に、他職員もプログラムを共有し指示を行っている。
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	地域の行事に参加したり、法人内行事に参加していただくことで児童や生徒、住民との交流を図っている。
	非正規職員から正規職員への転換	非正規職員から正規職員への転換を奨励している。